

## 千葉市で活動する紅柔道クラブの選手が市長を表敬訪問します ～第34回日整全国少年柔道大会 出場報告～

本年7月に開催された「第34回日整全国少年柔道大会千葉県大会」において、千葉市中央区のJFE体育館を中心に活動している紅柔道クラブ所属の小園駿太郎選手(千葉市立松ヶ丘小学校6年生)が準優勝、野尻卓見選手(市原市立湿津小学校4年生)が優勝を果たし、11月に開催される「第34回日整全国少年柔道大会」に千葉県代表選手として出場します。このたび、その報告のため両選手が市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

### 1 日時

令和7年11月7日(金) 16:00から

### 2 会場

市役所高層棟4階 市長応接室

### 3 訪問者

芳岡 博之(よしおか ひろゆき) 代表

山田 和昭(やまだ かずあき) 監督

小園 駿太郎(こぞの しゅんたろう) 選手 千葉市立松ヶ丘小学校6年生

野尻 卓見(のじり たくみ) 選手 市原市立湿津小学校4年生

### 4 大会概要

#### (1) 大会名

第34回日整全国少年柔道大会

#### (2) 期間

令和7年11月16日(日)

#### (3) 会場

講道館大道場(東京都文京区)

#### (4) 参加チーム

48チーム

※各都道府県1チーム(開催地は2チーム)

<チーム構成>

小学生4年生1人

5年生2人

6年生2人 計5人



野尻卓見選手(左)、小園駿太郎選手(右)

## 5 千葉県大会の結果

(1) 小園駿太郎選手 個人戦6年生の部 準優勝

- 2回戦 ○ 一本勝ち（袖釣り込み腰）
- 3回戦 ○ 一本勝ち（横四方固め）
- 準々決勝 ○ 判定勝ち
- 準決勝 ○ 一本勝ち（大内刈り）
- 決勝 × 優勢負け

(2) 野尻卓見選手 個人戦4年生の部 優勝

- 1回戦 ○ 一本勝ち（大外刈り（合技））
- 2回戦 ○ 判定勝ち
- 準々決勝 ○ 優勢勝ち（上四方固め（合技））
- 準決勝 ○ 判定勝ち
- 決勝 ○ 判定勝ち

### <参考>紅柔道クラブについて

中学生までの子供達が入会しており、JFE千葉体育館を中心に稽古に励んでいます。

子供達だけではなく、保護者、指導者が一丸となることによって、円滑に運営され、多くの成績を残しております。クラブ員は千葉県大会、千葉地区大会、市大会などにおいて優勝者・入賞者を多く輩出しています。

また、OBの活躍も顕著で、全国中学校柔道大会や全国高等学校柔道選手権大会で優勝し、全日本ジュニア大会や講道館杯にも出場しています。

紅柔道クラブでは、次の三点を「紅魂」として基本に据えています。

#### 一 やる気

自ら積極的に気力を充実させて行動する。自らの意思で行う修業は、言われてやる修業の10倍の効果がある。

#### 二 負けん気

決してあきらめない。投げられても投げられても、「何くそ」と立ち向かう不撓不屈の精神を忘れず、自分の可能性を追求する。

#### 三 根気

基本の繰り返しそ上達の近道である。辛抱強く努力すれば必ずよい結果が待っている。